

第9回 FMくらら857放送番組審議会議事録

1. 開催日時 平成29年3月28日(火) 11時00分～11時50分

2. 開催場所 ケーブルテレビ株式会社

3. 委員出席

審議委員総数 8名

出席委員数 6名

■出席委員(敬称略)

早乙女 洋 会長(栃木市総合政策部長)

松本 静 男 委員(栃木市教育委員会教育部長)

茅原 剛 委員(栃木市産業振興部長 栃木市観光協会専務理事)

増山 政 廣 委員(栃木市消防本部消防長)

寺崎 耕 委員(栃木警察署長)

大橋 良 久 委員(下野農業協同組合企画総務部長)

■放送事業者側出席者

高田 光 浩 (ケーブルテレビ株式会社 代表取締役)

村上 正 子 (ケーブルテレビ株式会社 取締役)

小林 康 行 (ケーブルテレビ株式会社 執行役員 兼 事業本部長)

大川 進 (コンテンツ部課長)

石田 美也子 (コンテンツ部FMグループ係長)

遠藤 雅 史 (コンテンツ部FMグループ主任)

4. 報告事項

事業運営状況に関する報告に続き、対象番組等について、各委員より感想・意見・疑問点等を挙げていただき、他の委員と意見を交わす形式にて議事を進行した。必要に応じて放送事業者側出席者が説明・回答した。

5. 議事

①2月9日(土)16時～17時放送「k o i k o i - k u l a l a」(事務局)栃木警察署員に出演いただき、還付金等詐欺やテロ対策についてお話を伺った。

- (委員) 栃木署でもテロ対策に取り組んでいることを知った。日ごろ意識が希なテーマであり、良い内容であった。
- (委員) 金融機関の新しい事務所はATM等が職員から見える位置に配置している。モニター等でも見えるようにしており、還付金詐欺に注意を払っていることも紹介できると良い。
- (委員) 注意喚起は繰り返し行うものであり、署員が説明したことでインパクトもあって良かった。
- (委員) 振り込め詐欺は毎月のように注意喚起していかなければならない。警察官募集も継続発信をお願いしたい。

② 2月25日(土) 19時～20時放送「週末ここから頑張らNight」

- (事務局) 小学校からの中継リポート企画「給食いただきます」を、出演児童や保護者に楽しんでもらうため再放送を試みた。
- (委員) 献立まで紹介しているのが良い。来年度も地産地消の「とち介ランチ」を継続予定なので取り上げて欲しい。
- (委員) 食育など、この番組の目的がもっと明確になると良い。
- (委員) 実際に出演している本人は生放送を聴く事が出来ないなので、再放送は実施してもらいたい。

③ その他番組全般について

- (委員) メッセージ投稿に対しての運営側の考え方を伺いたい。
- (委員) 4月から新番組が投入されるがどのような背景で企画したのか。
- (委員) 卒業式をぜひ放送出来ないか。長尺は難しいと思うが、特に答辞・送辞は良い内容であり紹介してもらいたい。
- (事務局) 番組に参加していただきやすいよう、メッセージの投稿テーマを設けるなど検討する。また、新番組の投入が新たなリスナーを増やす契機になると考えている。地域の企業様から要望いただいたオリジナル番組に加え、これまでの放送活動を通じて重要と捉えたテーマを番組化した。卒業式については、ケーブルテレビで収録した音声を使用する等の方法を検討する。

6. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

FMくらら857ホームページに掲載(平成29年3月掲載)